

えほんの紹介

『まちには いろんな かおが いて』

佐々木 マキ 文・写真 福音館書店



ぼくがてくてく歩いていくと、町にはいろんな
かおがいる。
マンホールのフタ、信号のボタンとつぎつぎと
いろんなかおが見られる。きげんのよいかお、
しぶいかお、困ったかお、とくいがお。ぼくは公園
で大きな口のかおや、かわいいかおを見つけた。
ぼくが町を歩いて見つけたたくさんのかおが、
写真とユーモアのあるセリフで紹介されています。
あなたの身の回りでいろいろなかおを見つけれ
るのも楽しいですね。

『ウルスリのすず』

ゼリーナ・ヘンツ 文 アイロス・カドジェ 絵 大塚有三 訳 岩波書店

アルプスの小さな村にウルスリという少年が住んでいました。
ウルスリはお父さんお母さんを手伝って家畜の世話をしたり、家の中の
仕事をしたりヤギの乳しぼりもします。すっかり仕事をすませると、行列の
すずを借りて村の広場へ急ぎます。明日のすず行列のお祭りには、一番
大きなすずを持って先頭を歩きたいのです。
けれども小さなすずしかもらえなかった
ウルスリは、夏の山小屋にかかっている
おおきなすずを思い出し、たったひとりで
山に向かいました……
アルプスの村の暮らしやきびしい自然と
美しい風景が描かれています。



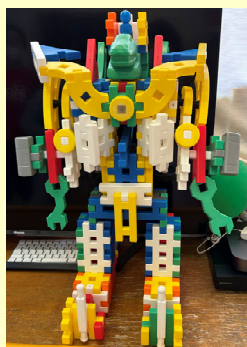
季節のわらべうた

♪
とんぼ とんぼ このゆび とまれ
とんぼ とんぼ めをまわせ
まーわせ まわせ めをまわせ

小さなおともだち

“作るの大好き”

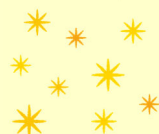
4年生のKくんは絵をかいいたり、何かを作ったりすることが大好きです。
今日はプレイルームにあるブロックで、高さ50センチくらいの大きな
ロボットを組み立てました。ちゃんと操縦している人間が一番上に
乗っています。かなり精密そうで、今にも動き出しそうです。
学級が夏休みの時は、スノードームならぬサマードームをお母さん
と一緒に作りました。



ブルー系の涼しげな作品に
なりました。



中のキラキラが
反射してとても
きれいですね。



草の名前クイズ 秋のまき

1. アカマンマ

- ①ピンクのつぶつぶの花穂が赤飯みたいだから
- ②赤とんぼがとまったから

2. キツネ/カミソリ

- ①きつねがこの葉っぱでひげをそるから
- ②細い葉がカミソリの形に似ているから

3. ヘクソカズラ

- ①草全体にへんな匂いがするから
- ②実の色がうんこ色だから

4. ヌスビトハギ

- ①どろぼう(盗人)がこの花が好きだから
- ②実の形がどろぼう(盗人)の足跡に似ているから

5. エ/コログサ

- ①犬の子がおもちゃにして遊ぶから
- ②もじゃもじゃの花穂が子犬のしっぽに似てるから

草花には珍しくておかし
な名前があります。
どうしてこんな名がつい
たのかな？



景 1-1 2-2 3-1 4-2 5-5

とんぼをつかまえる時の歌です。
人さし指をたてて、とんぼをさそったり、ひとさし指を
くるくる回して、そつとしのび足で近づき、パツとつかま
える！ あつ、飛んでいった……
とんぼはそう簡単に目を回してくれませんが、子どもの
眼は真剣です。
つかまえた時の顔はうれしさがはじけそつです！